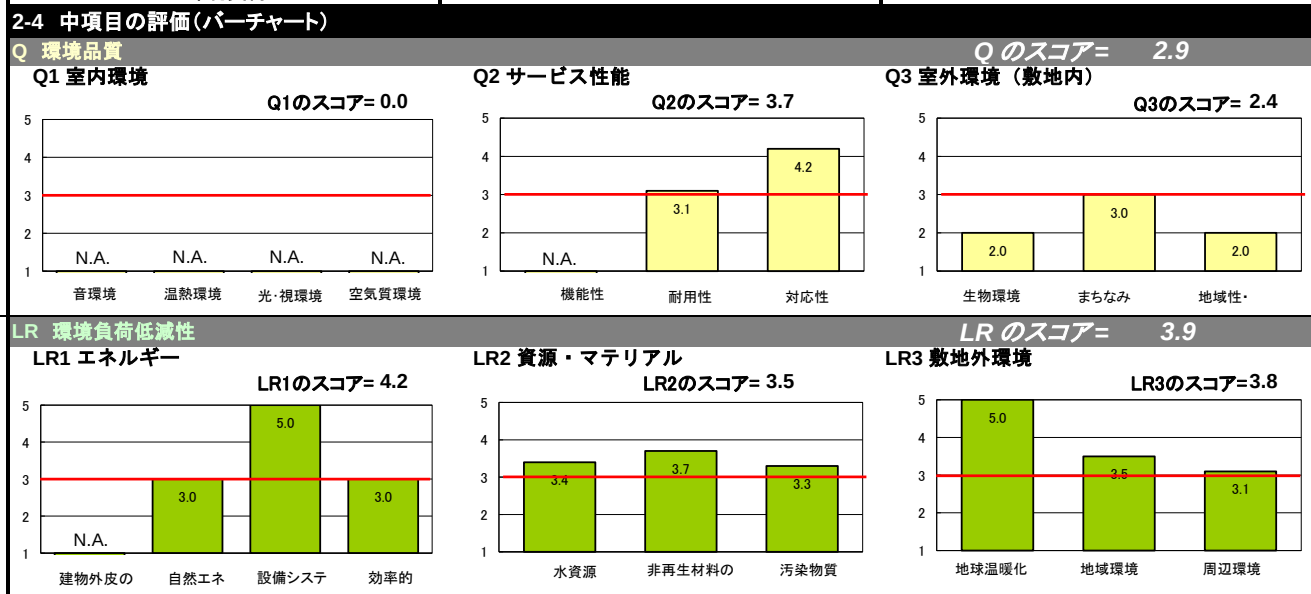
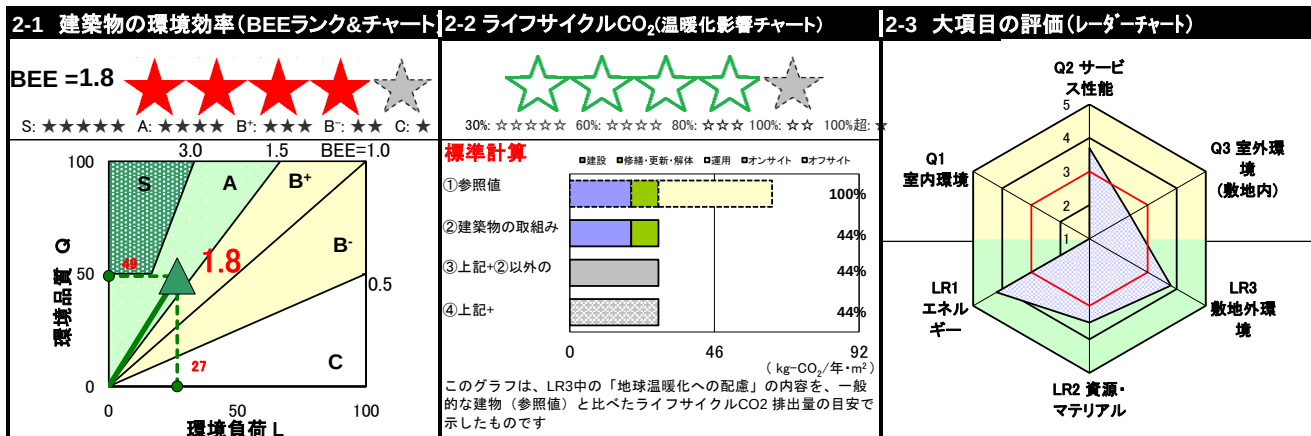


評価結果

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	株式会社日本製鋼所広島製作所	階数	地上2F		
建設地	広島県広島市安芸区船越南一丁目	構造	S造		
用途地域	工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	150 人		
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)		
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2025年9月 予定	評価の実施日	2024年7月10日		
敷地面積	11,387 m ²	作成者	株式会社エネ・グリーン		
建築面積	8,577 m ²	確認日	2024年7月22日		
延床面積	8,852 m ²	確認者	株式会社エネ・グリーン		



3 広島市の重点項目			重点項目の総平均スコア= 3.5
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 4.1	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.2	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.2	
設計の計画段階に配慮した事項 特になし / 特になし / LED照明設備など高効率設備により省エネルギー性に配慮している / 特になし / 節水コマなどに加えて、省水型器具などを用いている / 消費エネルギー量削減により運用時のLCCO ₂ 排出量低減に配慮している	設計の計画段階に配慮した事項 特になし / 特になし	設計の計画段階に配慮した事項 配管に長寿命材を採用 / ケーブルラックを利用することで、構造部材だけでなく、仕上げ材を痛めることなく電気配線の更新・修繕が出来る	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される